



ハノイ市環状 3号線が開通

施工監理はオリコン
サルグローバルJV

ベトナムのハノイ市で11日、「ハノイ市環状3号線整備事業（マイジック〜南タンロン間）」の開通式が行われ、チュオン・ホア・ビン副首相、グエン・バン・テ交通運輸大臣らがテープカットし、待望の開通を祝った。写真。

日本政府の円借款による事業で、事業区間は5・4キロ。

交通渋滞の緩和とともに、ハノイ市の空の玄関口であるノイバイ国際空港から都心部への移動時間の短縮が期待されている。施工は第1工区を三井住友建設・Cienco4 GroupJV、第2工区は東急建設・大成建設JVが担当し、オリエンタルコンサルタルグループ・オリエンタルコンサルタル・片平エンジニアリングインターナショナル・TEDIIAPECO共同企業体が施工監理に当たった。